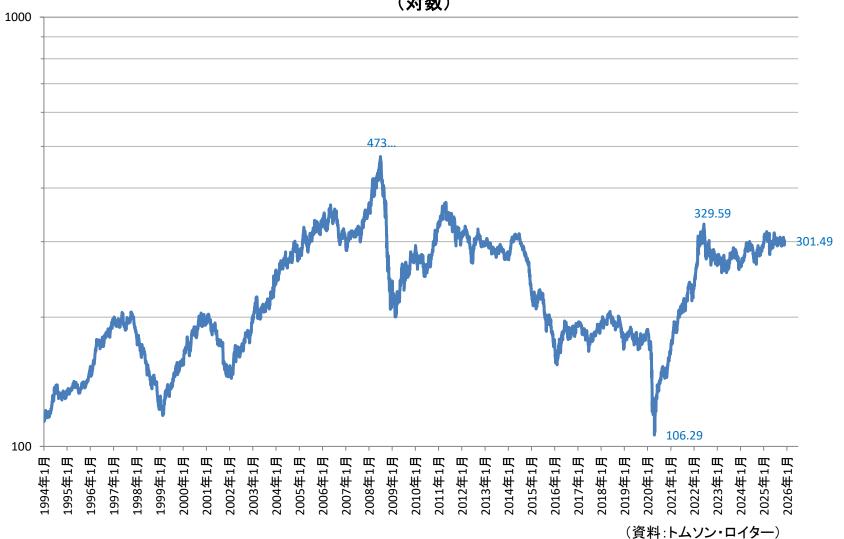


コモディティ指数は上昇後足許はゾーン内

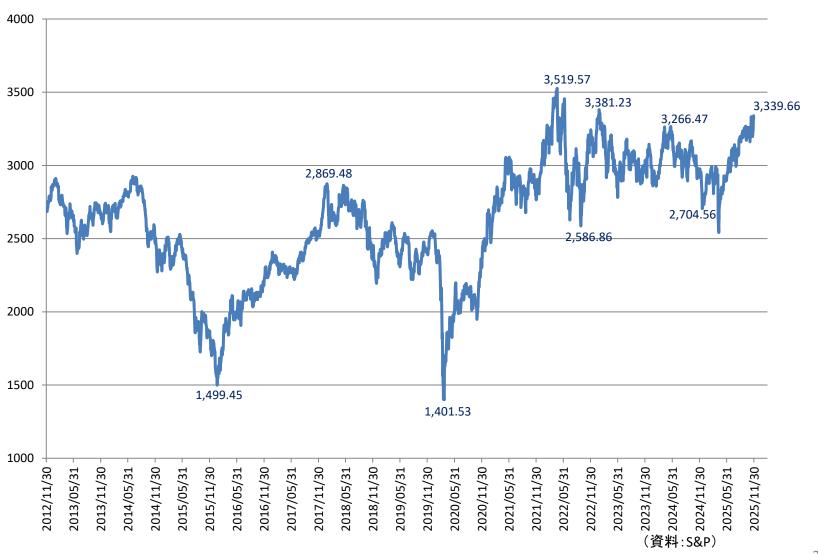
CRB指数の推移

(対数)



天然資源株は決算好調で上昇

S&P天然資源株式インデックス

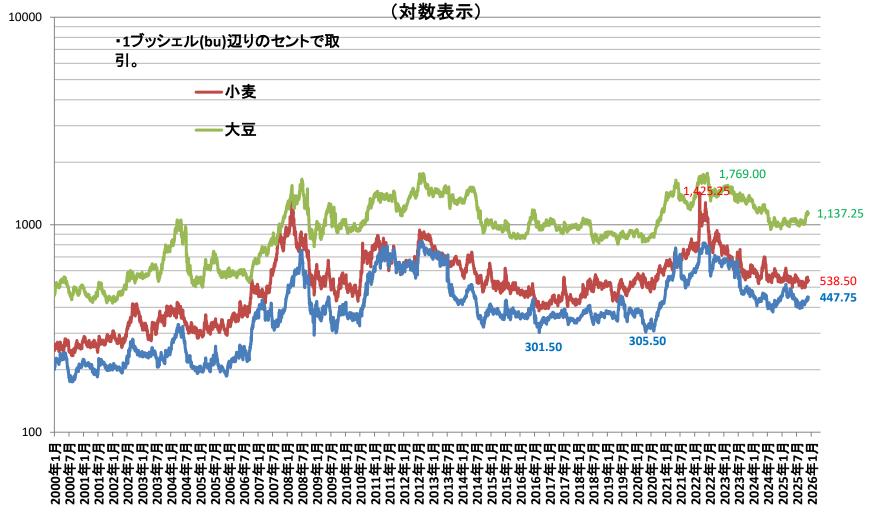


穀物価格は、供給増の見通しで価格も安定

---原油価格の更なる高騰なければ、穀物のバイオ燃料転用需要は拡大せず---

セント/ブッシェル

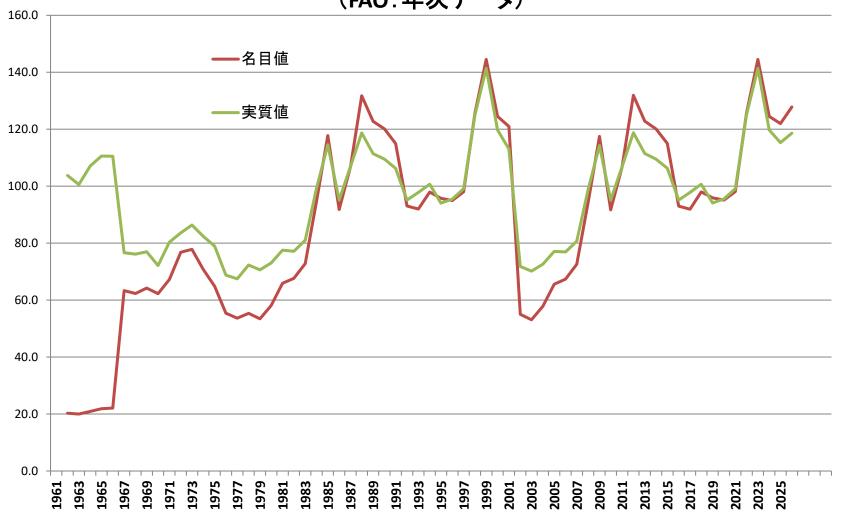
小麦・大豆・トウモロコシ 先物価格



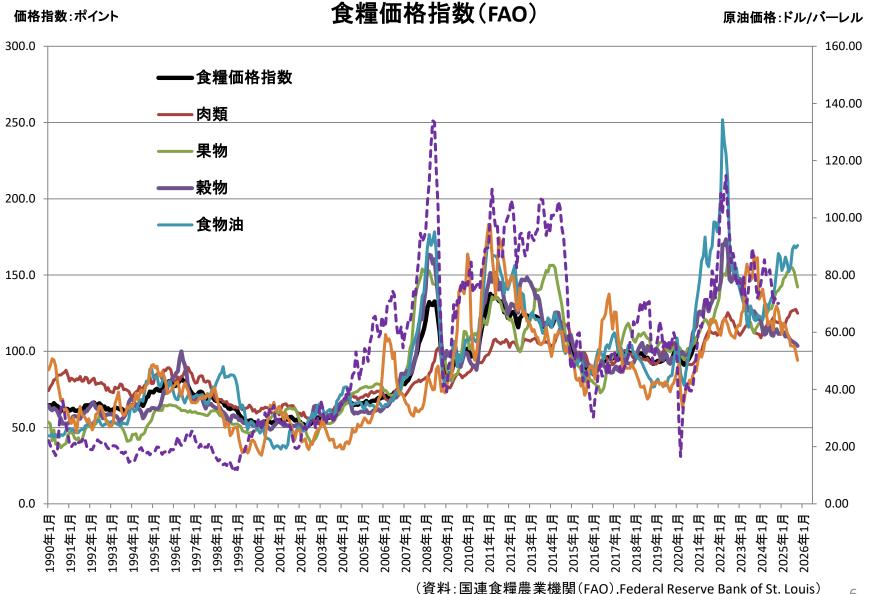
食糧価格は名目・実質共に歴史的高値から後退

食糧価格指数

(FAO: 年次データ)



食糧価格は高値から低下も長期では高目の水準を維持



天然ガス価格はボトムアウトから上昇

---需要期入りと在庫減もあり原油に比べて需給が改善---



米国の原油生産は急増

---既存の低生産コストリグがフル稼働で更に供給拡大---



世界景気鈍化・供給増を材料にWTIは低下バイアス

---供給過剰予想で原油価格は60ドルを下回る---



世界の投資家の原油先物ポジション --- OPECプラスも増産で供給過剰を織り込む状況---

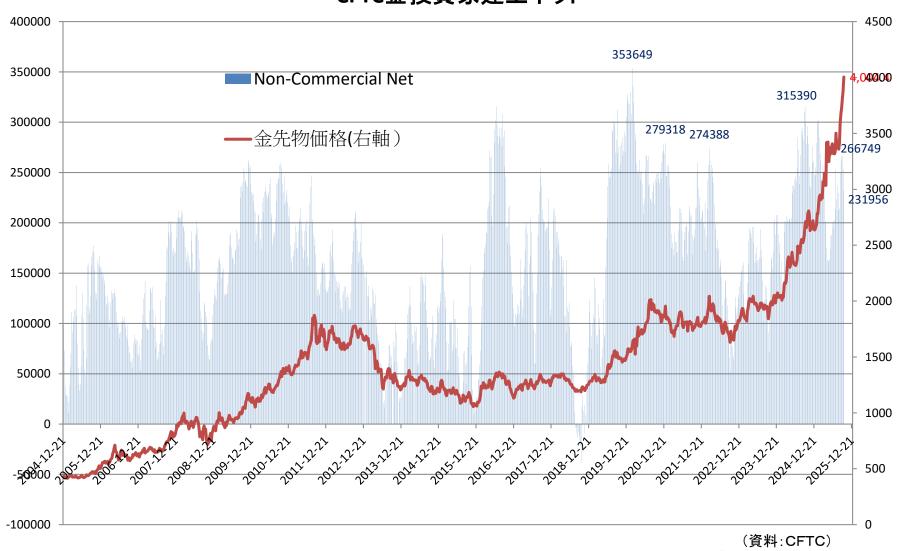
CFTC WTI原油投資家建玉ネット



世界の投資家の金先物ポジション

---金の買建ポジション高水準維持---

CFTC金投資家建玉ネット



銅価格は供給力低下からの上昇バイアスも一巡

---主要産地での操業障害・鉱物資源メジャーの生産減方針から価格堅調---



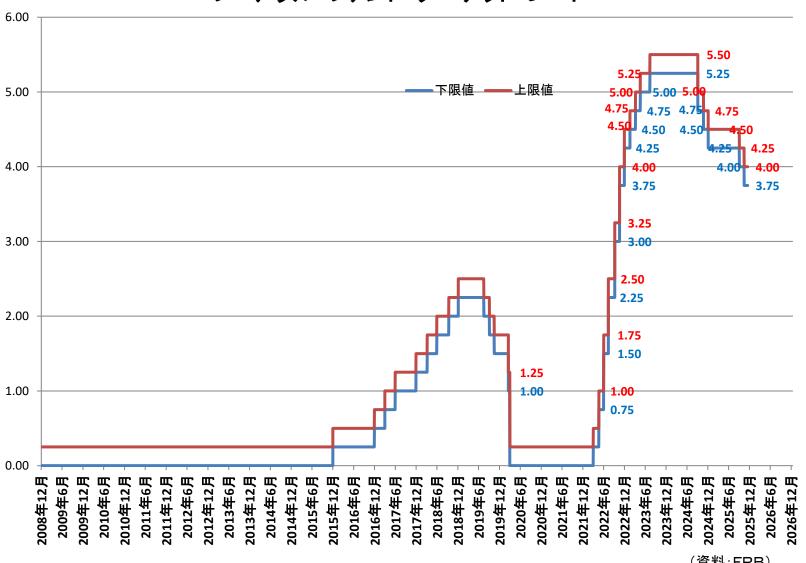
世界の投資家の銅先物ポジション

---主要鉱山の銅鉱石の日に低下による供給減懸念を織り込み価格は堅調に---



ドル政策金利動向

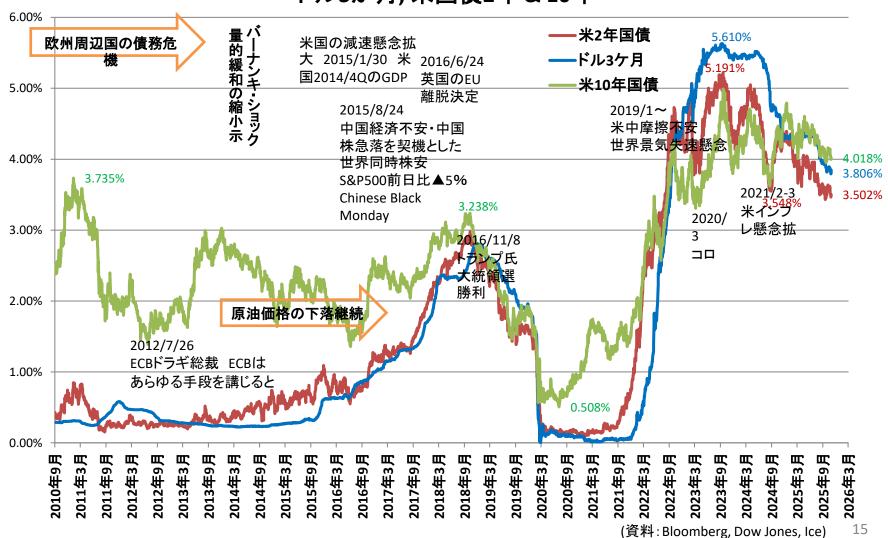
フェデラル・ファンド・ターゲット・レート



ドル金利動向

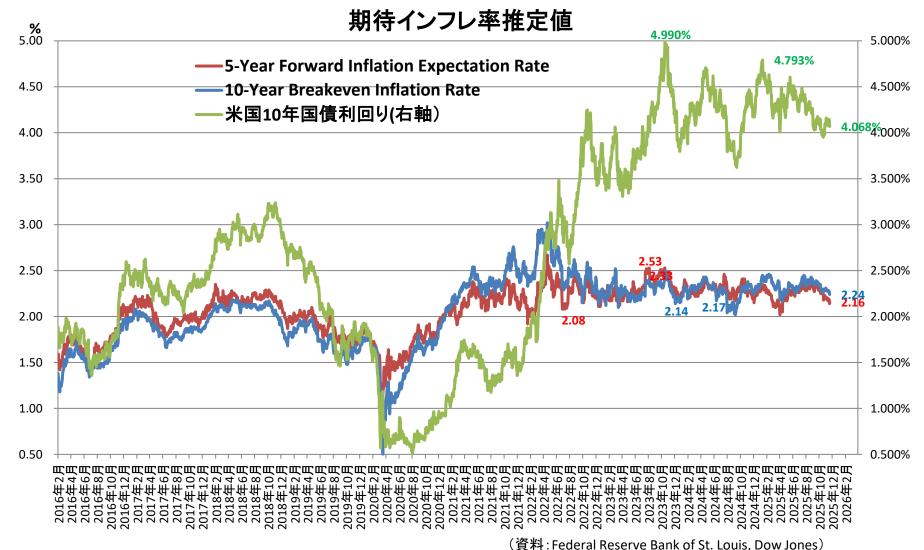
---雇用鈍化を織り込み3か月-2年は逆イールド---

ドル3か月,米国債2年&10年



米国市場の期待インフレは安定推移

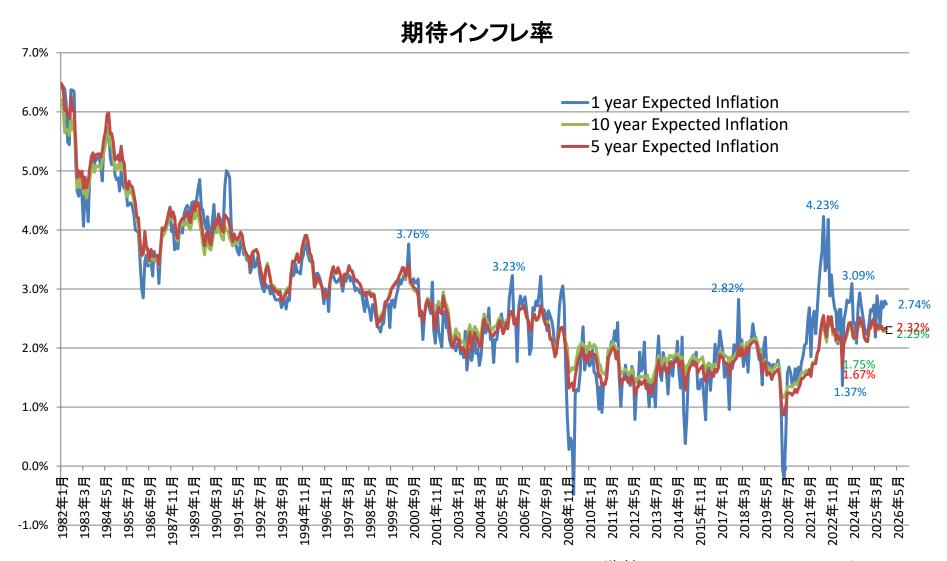
---米雇用の鈍化で2.2-2.5%のレンジ内推移継続---



16

米国の期待インフレの上昇モメンタムは縮小

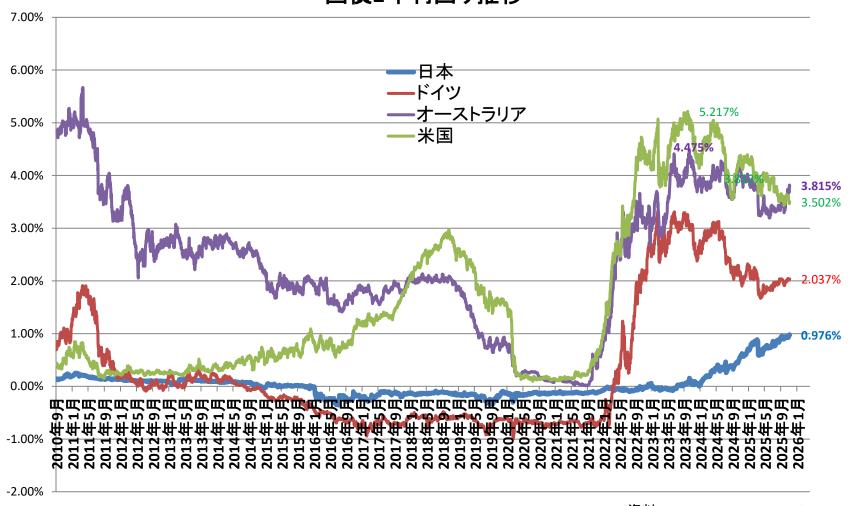
---経済基礎要因を加えた期待インフレは10月もレンジ内下限に---



金利動向

---日本以外は金利は概ねゾーン内---

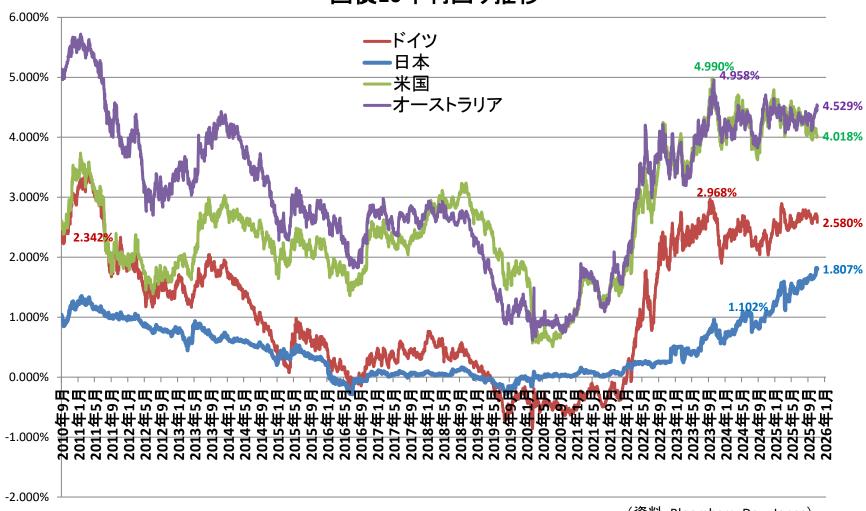
国債2年利回り推移



金利動向

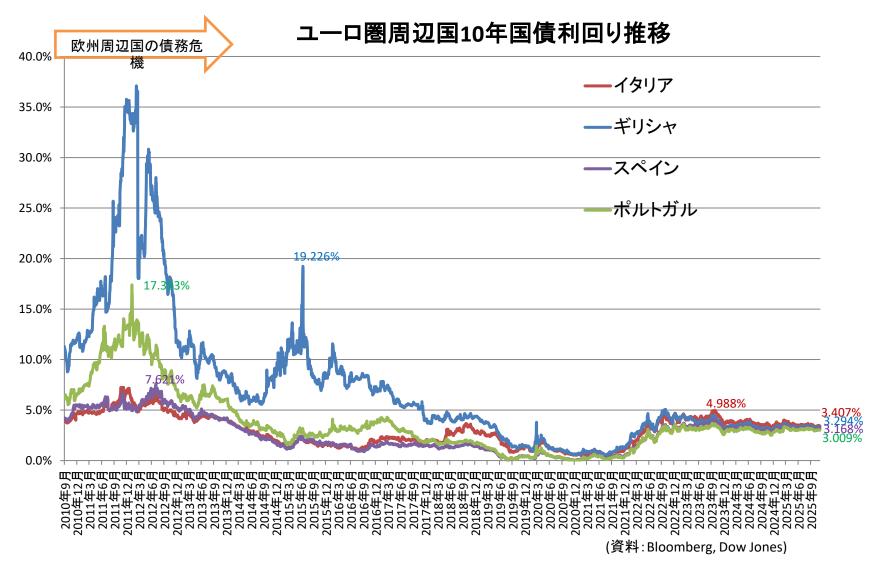
---米経済指標の鈍化で米金利も低下方向---

国債10年利回り推移



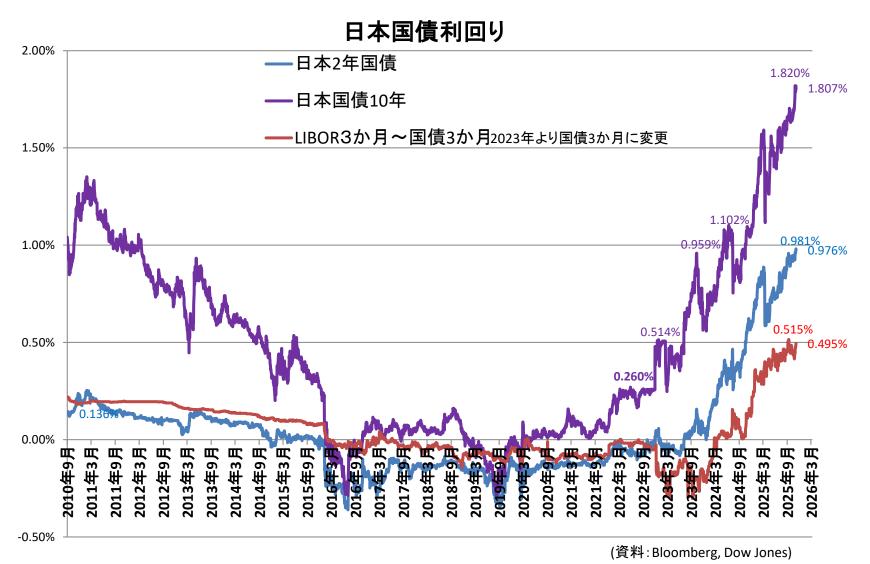
金利動向

---欧州周辺国金利は水準は小幅上がったものの横這い---



日本の長期金利も変動幅の変更で緩慢な上昇

---金利正常化で市場金利は上昇バイアスも小休止---



中国国債は最低レベルから若干反発

---政府支出拡大による需要回復期待も減衰。10年国債は低位継続---

中国国債利回り最近の推移



DISCLAIMER

本レポートに含まれる情報は、予測に関するものを含め、本レポートの発行時点で、信頼に足ると考えられる資料及び情報源から取得したものです。当社は、それらの情報の正確性について疑うべき事由を認識してはおりませんが、それらの情報に関する検証を行ってはおらず、また、それらの情報について表明、保証等を行うものではありません。本レポートの読者は、本レポートに含まれる情報の関連性、正確性及び完全性並びにそれらの情報が最新のものであるか否かについて、独自に評価する責任があります。本レポートは、純粋な情報提供の目的でご提供するものであり、従って、有価証券若しくはその他の金融商品の売買若しくは取得の申し込み又はその誘因を目的とするものではありません。

当社は、何人に対しても、本レポートに含まれる情報を使用し、またはそれらの情報に依拠したことにより生じた損失、損害、費用及び経費について、一切責任を負いません。